

保谷駅前公民館

開館10周年!

# 駅前フェスタ2018&サークル体験フェア

～つどいの花咲く駅前フェスタ～  
9月22日(土)・23日(日)両日とも10時～16時

今年は開館10周年! 公民館利用サークルの発表、展示とあわせて、サークルの日頃の活動を来場のみなさまと共に楽しむことを目的に、サークル体験フェアを開催します。みなさまのご来場をお待ちしています。

## 発表

■22日(土)

集会室

- 12:30開場 13:00開演
  - 13:05 大正琴クローバー (大正琴)
  - 13:25 コール JOY (男声合唱)
  - 13:45 ラ・ティエア ギターサークル (ギター)
  - 14:05 うたごえソレイユ (混声合唱)
  - 14:40 竜奏会 (民謡)
  - 15:00 ピッコロ音楽館 (フルートアンサンブル)
  - 15:20 コール・ソレイユ (女声合唱)
  - 15:45 みんなで歌いましょう
- ～16:00頃 終了予定

## 展示

■9月20日(木)～10月1日(月)

5階

- 絵手紙ゆみの会 (絵手紙)
- 折り紙同好会 (折り紙)
- 東町長交會 写経の会 (写経)
- たちばな会 (生け花) ※9月22日(土)～9月27日(木)12:00

■22日(土)13:00～16:00、23日(日)10:00～16:00  
(ゆめこらぼは22日のみ)休憩あり

5階

- 保谷クロッキー会・グループAD (似顔絵コーナー)
- 市民協働推進センターゆめこらぼ (出前地域活動相談会)

## 公民館主催事業

■23日(日) 10:00～11:00(9:45開場)

集会室

0歳からのコンサート ※事前申し込み制、詳細は公民館だより9月号の募集記事をご覧ください

★休憩スペース、おむつ替えスペース、授乳室があります。ごみはお持ち帰りください(協力:パロコほか)★

## サークル体験フェア

■22日(土)

第1学習室

- 10:00～12:00 折り紙同好会 (折り紙体験)
- 14:30～15:30 保谷落語愛好会 (落語寄席)

第2学習室

- 10:00～12:00 翠正会書画グループ (写経体験)
- ※書道の道具を持参してください

■23日(日)

第1学習室

- 11:00～12:00 青い鳥 (絵本の読み聞かせ)
- 13:00～14:00 たのしいリトミック (ミュージックパネルシアター)
- 14:30～15:30 保谷落語愛好会 (落語寄席)

第2学習室

- 11:00～12:00 たのしいリトミック (親子リトミック)
- 13:00～14:30 ピッコロ音楽館 (はじめてのフルート体験)

フルートの音色に憧れている方!  
この機会にぜひ体験してみませんか。  
フルートはなくても大丈夫です。  
※事前申込制、9月4日(火)10時から電話で保谷駅前公民館へ(先着順)  
①13時 ②13時半 ③14時 各回定員3人

- 14:40～15:40 西東京朗読の会 (朗読会)

集会室

- 社交ダンス 東風会ベーシック谷戸
- 13:00～13:30 初めての社交ダンス体験
- 13:30～15:30 社交ダンス交流会

## フィナーレ

■23日(日) 15:40～16:00

集会室

friend wave (プラスアンサンブル)

## 主催

■駅前フェスタ2018&サークル体験フェア実行委員会

■保谷駅前公民館

## 利用者懇談会にご参加ください

9月から始まる団体登録の更新手続きについて説明し、来年度事業や公民館利用について意見交換する懇談会を行います。

公民館でサークル活動をしている方、公民館講座に関する要望がある方、ぜひご参加ください。

公民館名	月日	時間
田無	9月7日(金)	10時
保谷駅前	9月8日(土)	10時
ひばりが丘	9月15日(土)	10時
柳沢	9月29日(土)	10時
芝久保	9月29日(土)	10時
谷戸	10月6日(土)	13時半

※2時間程度を予定しています。

保谷駅前

講演

## 韓国の平生教育からとらえた多文化共生

韓国の平生教育における多文化教育について、日本の政策や法整備の現状をからめつつお話しします。異文化間の相互理解の可能性を考えましょう。

■9月8日(土)10時～12時

■保谷駅前公民館

■呉世蓮 (早稲田大学非常勤講師、西東京市公民館運営審議会委員)

※保谷駅前公民館利用者懇談会の一環として実施します。

※当日、直接会場にお越しください。



## 公民館市民企画事業

探してみよう! 夏の生きもの

〜夏休み親子自然観察会〜

西東京自然を見つめる会

みんなで公園を探検し昆虫などに手を触れ、夏の思い出にしよう。

■8月18日(土)9時半～12時

■西東京いこいの森公園

(パークセンター集合)

■定員30人(申込順)

■講師 杉山俊也(パークレンジャー)

■持水筒・捕虫網・捕虫力ゴ

※蚊に刺されないように、長袖・長ズボン・帽子を着用してください。

被爆者のお話と映画の集い

核戦争の恐ろしさを子どもに伝える会

子どもたちに伝えたい思いはただ一つ。戦争は絶対いけないと。被爆者の生証言に核戦争の恐ろしさや平和を考えます。

■8月19日(日)13時半～16時半

■場所 柳沢公民館

■定員110人(先着順)

■講師 東条明子(被団協東友会理事)

## サークルから 催し物案内

江戸三大改革(享保・寛政・天明)の成功と失敗に学ぶ

保谷歴史探訪会

三大改革から何を学ぶべきか考えます。①享保の改革と大岡越前、②寛政の改革と町会所、

③天保の改革と農村の指導者。

①8月12日(日)10時～12時、②8月19日(日)10時～12時、③8月25日(土)14時～16時/柳沢公民館

講師:松尾政司(日本文化史を学ぶ会講師)/参加費1回500円



『アポロンの島』

小川国夫著

川俣忠明(中町在住)

この本に出会ったのは20歳の頃だったろうか。その時に受けた強い感動は、他の本とは著しく異なるものであった。

さて、旧約聖書創世記第一章に神は闇の世界に光を創ったと記されている。一方、小川国夫は「言葉は光」と語っている。つまり、言葉がなかったらこの世は闇の世界のままであつたことになる。そのことをこの本で知った。

そして、言葉は必ずしも語られるとは限らず、むしろ語られない言葉こそ真実が含まれている。また、言葉は人のみが語るわけではなく、耳をすませば風や木や花や虫の言葉さえも聞こえてくるだろう。そんなこともこの本は教えてくれる。

この本に出会ってから50年になるが、いまだに分らないことが多い。いや、分らない方がいいんだとこの本はささやいてくれる。すべてを分かる必要はない。一行でも一文節でも共感できるものが見つければよい。

例えば、冒頭の短編「枯木」の終わり近くに、「俺たちは死なないうようにするんだ」との一節があつて身にしみる。

私の小さな書齋には、作者の自筆で書かれたこの言葉の色紙が35年間掲げてある。

## メールでの講座申込方法

アドレス:1面参照  
件名:講座名  
本文:氏名・電話番号・住所・年代  
※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。